

　和文論文誌「リアルオプション研究 (journal of real options and strategy）」および

　　　　　　　　英文論文誌　International Journal of Real Options and Strategy

**論文査読セッションへのご案内**

## **JAROS2022年研究発表大会**

## **期間：2022年12月3日(土)、4日(日)**

**場所：東京理科大学神楽坂キャンパス（ハイブリッド）**（状況によりオンラインのみで開催）

日本リアルオプション学会は、2022年研究発表大会での論文査読セッションへの論文投稿を、広く、非会員の方からも、募集いたします。この査読セッションに採択された論文は、上記の研究発表大会で、研究報告をしていただいたうえで、本学会の論文誌「リアルオプション研究」または、英文論文誌International Journal of Real Options and Strategy（2022年発行）に、掲載されます。これら論文誌は、電子ジャーナルとして国内外に公開されます。

研究の領域としては、各種のリスクの分析、投資案件の価値づけ、ゲームおよび戦略にかかわる論文を歓迎いたします。関連テーマには、知的資産はじめ、各種オプション的な資産の価値づけ、非完備な市場での資産価値、エネルギー・ビジネス、M&Aに係わる理論および実証分析、エージェンシー問題、組織や制度のデザインなどが含まれます。

理論研究と応用研究の二つのカテゴリーに分けられます。理論研究は、オリジナリティと学術性を重視します。応用研究は、ケーススタディ、現実問題との関連性や実践的応用性を重視します。

なおJAROS2022研究発表大会の優秀論文に対しまして、表彰の予定です。

## **論文募集と査読のスケジュール**

### **査読セッションへのエントリー（申込み）締切：** 2022年7月11日（月）

申込用紙（当ご案内の2枚目）と2ページ程度の要旨（A4判）を一緒にまとめ、

【論文 投稿フォーム】https://fs220.xbit.jp/~fs220\_r766/form3/よりご提出ください。

### **査読セッションへ論文提出のご案内：** 2022年7月18日（月）

執筆要項および論文テンプレートは以下のページよりダウンロードしてください。

<http://realopn.jp/prep_page7.htm>

この審査に合格した場合は、論文（フルペーパー）提出へご案内いたします。

審査に合格しなかった場合は、一般研究報告セッションで発表していただきます。

### **論文提出期限：** 2022年8月8日（月）

論文査読料： 1万円（参加申込時に大会参加費等と、まとめ支払い可）

別途、大会の参加申込も行ってください。

### **論文査読プロセス**

査読委員会は、原則2名の査読者に査読を依頼します。必要な改訂等については、委員会が著者と連絡をとります。

### **査読セッションでの採否のご連絡：** 2022年10月3日（月） 予定

査読結果が【採択】【条件つき採択】【要再査読】の論文は、査読セッションで発表していただきます。【不採択】の論文は、一般セッションで発表していただきます。

### **査読セッションでの研究報告**

JAROS2022研究発表大会：2022年12月3日、4日（土日開催）

於：東京理科大学神楽坂キャンパスもしくはオンライン　査読論文報告セッション

### **論文誌「リアルオプション研究」または、英文論文誌International Journal of Real Options and Strategy**への掲載

### 刊行予定：　2022年

### **お問合せ先：**JAROS事務局: Email: [info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)

日本リアルオプション学会

開催日 ： 2022年12月3日、4日

論文番号 ：

JAROS2022研究発表大会

論文編集委員会 　御中

**JAROS2022研究発表大会**

**論文査読セッションへの参加申込書**

＊印の欄は記入しないで下さい。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 受付  月日 | ＊ | 論文  番号 | ＊ |
| 論文  和文タイトル | (本論文が英文になる場合も、和文タイトルをご記入ください) | | | | |
| 論文  英文タイトル |  | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）  氏　　名  (first authorに○印) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 所属（勤務先等） |  |  |  |  |
| 本学会員の方は○をおつけください |  |  |  |  |
| 所属学会 （本学会会員でない方） |  |  |  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 著者に対する本会  　からの連絡先  　（くわしく） | 勤務先 機関名 |  |
| 同上　　部課名 |  |
|  |  |
| 電　　　　話 |  |
| e-mail |  |

あなたの論文について、下記のいずれかに、☑を記してください。

□　理論研究　(Theoretical Paper)： 主に、オリジナリティと学術性の観点からの査読を望む。

□　応用研究　(Application)： 主に、現実問題との関連性や実践的応用性の観点からの査読を望む。

□　研究ノート (Technical Note)： 論文にまで至らない段階の調査・研究等の成果ないし経過の発表としての査読を望む。

あなたの論文に関連してのキーワードをお書きください。（5 ～7個程度）

1. 2. 3. 4.

5. 6. 7.

エントリー審査結果につきましては、7月18日頃 ご連絡予定です。

論文要旨

別紙に、1～2ページの論文要旨をご用意ください。（本論文が英文になる方は、論文要旨も英文です。）